



勝浦ロータリークラブ 50期 THE WEEKLY REPORTS

2012 - 2013年度

No. 31 / Total 2363

例会：2013年5月10日

発行：2013年5月17日

RI会長 田中 作次

第2790地区ガバナー
得居 仁

第5分区ガバナー補佐
古市 一雄

第5分区幹事
島田 誠一

第2790地区地区委員
ロータリー財団委員会
勝浦RC 関 一憲
新世代奉仕委員会
鴨川RC 羽鳥 鋭一

勝浦ロータリークラブ
会長 古川 範男
幹事 中村 満

クラブ会報委員長 小林 悠紀
副委員長 渡邊 ヒロ子
委員 渡邊 昌俊
関 一憲

◆5月10日(金)のプログラム
クラブ協議会1(新年度に向けて)

◆5月17日(金)のプログラム
クラブ協議会(地区協議会報告)

◆今後の例会予定

5月

・5月24日(金)

3クラブ合同例会

場所: 魚拓荘鈴木屋 18:15点鐘

・5月30日(金)

にこにこアワー

6月【ロータリー親睦活動月間】

・6月7日(金)

交換学生卓話

・6月14日(金)

クラブ協議会1(年間報告)

・6月21日(金)

クラブ協議会2(年間報告)

●勝浦ロータリークラブ創立50周年記念式典

4月21日(日)「国際武道大学」にて勝浦ロータリークラブ創立50周年記念式典が盛大に開催され、県内外のロータリアンや御来賓の方など、200名を超える方々に御列席いただきました。



●会長挨拶 古川範男会長



勝浦ロータリークラブの50周年記念のイベントは大成功に終わり、各方面から「感動した」という趣旨の便りが寄せられています。有難いことです。しかし「勝って兜の緒を締めよ」ではありませんが、ここは気持ちを引きしめて次のステップへと進みたいところです。

さて、時は戦国末期、天正10年、西暦1582年、6月2日のことでありました。織田信長の天下統一が明日にでも完成しようというその時。前夜からの暑苦しい空気、あの京都特有の寝苦しい夜が明けようとする、まさにその時、都人の耳を驚かす、ひたひたひた、ざざざという人馬の響き。ぺぺん、ぺん、ぺん、ぺん。講談であればこういう感じですが、もう何かお分かり頂けたと思います。本能寺の変について語ろうという訳です。

何故かこの日、信長は森蘭丸を初め僅かの小姓を連れたのみで定宿の京都・本能寺におりました。油断をしたのでしょうか。それとも慢心でしょうか。いずれにしても、この隙を明智光秀が狙ったわけです。見事に反乱は成功します。

この時、羽柴秀吉、後の豊臣秀吉は毛利勢との戦で中国地方におりました。備中(今の岡山市北部)の高松城を水攻めしている最中でした。ここに変事を知らせる急飛脚が飛び込んできます。秀吉は信長の死を

知って、号泣し、なすすべも無く、くずおれます。それを見ていた側近の黒田如水が秀吉に駆け寄り囁きます。「殿、天下取りの絶好の機会ですぞ」。

この一言が後の黒田如水の運命を決めました。秀吉は「この男、油断ならん」と思ったというのです。秀吉は天下を取ってから黒田如水を用いることはなく、九州に追いやってしまいます。

何が言いたいか。言葉についてです。中国の漢書という本の中に「^{りんげん}綸言汗の如し」とあります。「一度口にした君主の言葉は、汗が再び体内に戻らないように、取り消すことができない」という意味ですが、何も君主に限りません。人間誰しも同様です。

先だって、東京都知事の猪瀬直樹君が五輪開催地招致に関して、イスラム圏を貶めるような発言をして物議をかもしました。後で謝りましたが、「後悔先に立たず」「覆水盆に返らず」「口は禍の門^{わざわい}」です。いくら謝っても猪瀬知事の頭の中にある思考は明らかになってしまったのです。

私もちょっとした一言で、何人かの友人を失いました。言葉には気を付けなくてはなりません。一度口にしてしまったらお仕舞です。

黒田如水の例を出すまでもなく、これまでも多くの政治家が失言や食言でその地位を追われました。

ロータリアンにはそういう人はいないとは思いますが、老婆心ながら「綸言汗の如し」を今日のテーマにした次第です。

●委員会報告

◆青少年交換委員会 千葉正徳カウンセラー

明後日、フィリップが西川会員のお宅へホストファミリーを移動致します。村石会員、2カ月間ありがとうございました。齋藤麻利奈さんから月報が届きました。現在陸上部に入っているそうです。ホームシックもなく、学力のレベルも上がっているようで、ホストファミリーも優しく面倒をみてくれており良い状況のようです。

◆50周年記念 水野敬泰実行委員長

会長の挨拶にもありましたが、50周年本当にご苦労様でございました。各部会の皆様には100パーセントの能力を出していただき、参加者の皆様から勝浦の歴史と伝統に対し、賛美の声があがってございました。感謝申し上げます。部長さん方には、記念誌を作るための報告を

お願いしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

●米山奨学生ラヒムトラ君の紹介



日本に来る前は、新疆ウイグル自治区の総合病院で、医者として9年間働いていました。2009年10月に来日し、現在千葉大学医学薬学部の大学院生として勉強しております。専門は肝臓がんの研究です。ロータリー米山奨学生として選んでいただき、ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

●交換学生フィリップ君の近況報告スピーチ



皆さんこんにちは、陽気が良くなってきましたね。ハワイのようです。50周年記念行事大成功でしたね。おめでとうございます。

今月はエヴァン、カイリと池袋へ行きました。とても楽しかったです。5月3日にエヴァンはカリフォルニアへ帰りました。悲しいです。明日、剣道一級のテストがあります。12日に西川さんの家へ引っ越します。村石さん古川さん、ありがとうございました。来月14日に漢字検定のテストがあります。

●ニコニコ BOX

○本人誕生日



◆君塚七郎君

50周年には出席できず申し訳ありませんでした。誕生日の前日に亀田に入院し初めて手術をしましたが、順調に回復しております。古川会長と釜田さんにはお見舞いに来ていただき、ありがとうございました。

◆釜田英之君

生まれてこの方、誕生日は旗日です。昭和の日に代わりましたが、余生は静かに過ごせるとしております。

◆小林悠紀君

5月8日で34歳になりました。妻が企画してくれて、舞浜のシェラトンホテルに泊まり、東京ディズニーランドとディズニーシーに行ってきました。

○配偶者誕生日

◆関正己君



妻の誕生日には花束をプレゼントしました。

○結婚記念日



◆西川佳璋君

一緒に暮らして35年になります。お祝いありがとうございます。50周年式典の3日前に、流通経済大学附属柏高校の生徒が私の所へ来て、100名の生徒に2回にわたり「生きる」という事と「いじめ」について法話をさせていただきました。

◆手塚明宏君

今年で31回目を迎えました。40周年に向け、ともに頑張りたいと思います。

◆西尾誠君

47年目になりました。孫がいるので、孫を主体にして過ごしております。今後ともよろしくお願い致します。

○自主申告



◆村石愛二君

50周年では在籍27年で表彰をいただきましてありがとうございました。今後ともよろしく願います。

◆水野敬泰君

皆様から素晴らしいお知恵をお借りし、50周年式典・祝賀会ができました事、皆様に感謝です。ありがとうございました。

◆鈴木亨君

50周年の式典が本当に成功し、御同慶致します。自分のクラブを褒めるのはおかしいですが、皆さんのお気遣い、演出が素晴らしかったです。



◆小島幸雄君

50周年で表彰いただき、一言御礼申し上げます。兼ねてから女房が「50周年が終わったらロータリー辞めるんでしょ」と言っていたのですが、それ以降は一言も言わないので、しばらくは務めさせていただきたいと思います。

◆高梨薫敏君

50周年御協力ありがとうございました。会員の皆様を始め、水野実行委員長の卓越した指導力により、素晴らしい50周年だったと思います。

出席報告 5月10日(金)

出席委員会 前田安彦委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
38名	28名	10名	0名	100%